

株式会社グッドバンカーは、1998年7月に設立された日本初のSRI専門の独立系投資顧問会社です。当社は、SRI（Socially Responsible Investment - 社会的責任投資）のコンセプトによる金融商品とサービスの提供を通して、社会全体の進歩と発展に寄与することをミッションとしております。当社の設立の原動力になったのは、1990年のバブル崩壊後、日本の金融市場の低迷に心を痛めた金融業界の女性達の“金融業で働くということ”、“金融業のあり方”に対する問題意識でした。そしてあらゆる経済活動の本来の目的は、人間の生活の充実と幸福の追求であり、金融もまたその理想を高く掲げていかなければならないと考え、当社を設立いたしました。

社会の“今そこにある問題”の解決に資するような金融商品やサービスを提供していくことが、当社の“社会的責任”であるとの認識のもと、環境問題への危機感から、当社の企画により、1999年に商品化されたのがエコファンドでした。これは、日本初のSRI型金融商品として、女性や若者という、従来日本の株式市場の中で重要なプレーヤーと目されていなかった層をひきつけ、大きな話題となりました。今回、三菱投信と共同開発したファミリー・フレンドリー・ファンドも、私どもが5年間ずっとあたためてきたテーマです。

“啐啄の機”という禅の言葉があります。卵の中のヒナ鳥が孵化する時、卵の内側から殻を破ろうとくちばしで叩く、それと期を同じくして、母鳥が卵の外側から殻をくちばしで突ついて、外に出るのを助けます。そこではじめて、ヒナが誕生するのです。何か新しいものが生れる時のタイミングの大事さにたとえられています。

このファミリー・フレンドリー・ファンドも、そのように親鳥である三菱信託銀行、三菱投信とのコラボレーションによって生まれた、ヒナのようなものです。育ててくださるのは、投資家の皆様です。大きく成長するよう、あたたかく見守っていただけたらと願っております。